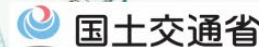


AIオンデマンド交通とシェアモビリティによる和歌山市観光促進モデル(和歌山県和歌山市)

まちづくり・交通×交通



事業実施主体

- 【共創プラットフォーム】
和歌山市観光促進モデル共創プラットフォーム
- 【実施主体】ユタカ交通株式会社
- 【共創パートナー】和歌山市(自治体)
OpenStreet株式会社 (モビリティ)

地域課題

- 観光資源を十分に活かしておらず観光客の誘致が進んでいない。
- 観光地をつなぐ二次交通の整備やインフラ整備が遅れている。
- 公共交通機関などの供給量が不十分であり、ホテルと観光地や観光地間の移動手段に課題がある。

実証事業の内容

- 和歌山市と地元旅客運送事業者及びシェアモビリティ事業者が共創し、AIオンデマンド交通とタクシー・電動モビリティを活用したデマンド交通システムの実証運行を行う。
- 宿泊施設等と観光地や、観光地間の移動、観光地と市街地をつなぐシームレスな交通インフラを機能化する。
- AIオンデマンドによる検索・予約・決済等を一括で行うサービスを導入することで観光客の利便性を確保し、移動の効率化による消費拡大を図り、和歌山市の観光産業を持続的に発展させる。

今後の展開

- 継続して開拓を進めていき、実証運行終了後3年間で100店舗の加入をめざす。
- 分析結果を見ながら、交通利用者に対して、地域関係者の車内広告(タクシー内動画広告・バス内のポスター掲示広告など)を行うなど地域関係者へ還元できる施策も随時検討していく。

事業実施区域



事業体制

